

病院報告（令和3年11月分概数）

1. 1日平均患者数

各月間

	1日平均患者数（人）			対前月増減（人）	
	令和3年11月	令和3年10月	令和3年9月	令和3年11月	令和3年10月
病院					
在院患者数					
総数	1 141 176	1 126 324	1 130 001	14 852	△ 3 677
精神病床	269 965	269 994	270 607	△ 29	△ 613
感染症病床	825	2 094	9 970	△ 1 269	△ 7 876
結核病床	1 154	1 140	1 194	14	△ 54
療養病床	241 467	241 535	243 861	△ 68	△ 2 326
一般病床	627 765	611 561	604 369	16 204	7 192
外来患者数	1 298 535	1 275 375	1 281 753	23 160	△ 6 378
診療所					
在院患者数					
療養病床	2 868	2 930	2 992	△ 62	△ 62

注：数値は四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合もある。

2. 月末病床利用率

各月末

	月末病床利用率（％）			対前月増減	
	令和3年11月	令和3年10月	令和3年9月	令和3年11月	令和3年10月
病院					
総数	76.4	73.1	74.6	3.3	△ 1.5
精神病床	83.0	83.0	83.1	△ 0.0	△ 0.1
感染症病床	40.6	76.6	246.7	△ 36.0	△ 170.1
結核病床	29.1	28.7	28.6	0.4	△ 0.1
療養病床	85.0	84.1	84.3	0.9	△ 0.2
一般病床	71.6	66.2	68.2	5.4	△ 2.0
診療所					
療養病床	47.2	47.1	47.9	0.1	△ 0.8

注：1) 月末病床利用率 = $\frac{\text{月末在院患者数}}{\text{月末病床数}} \times 100$

2) 月末在院患者数は、許可（指定）病床数にかかわらず、現に当月の末日24時現在に在院している患者数をいう。このため、感染症病床の月末在院患者数には、緊急的な対応として一般病床等に在院する者を含むことから100%を上回ることがある。

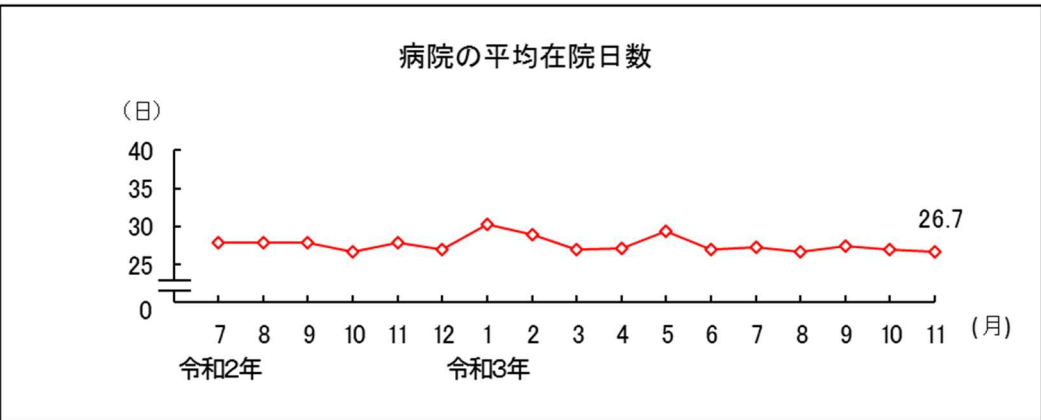
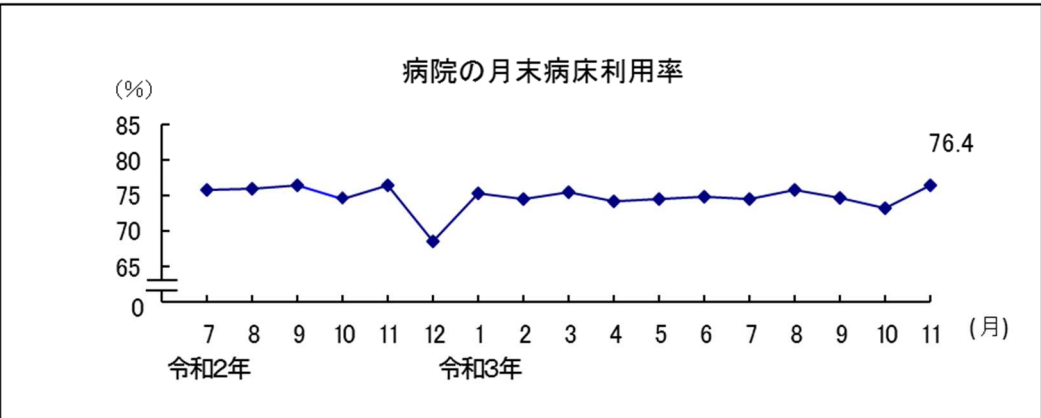
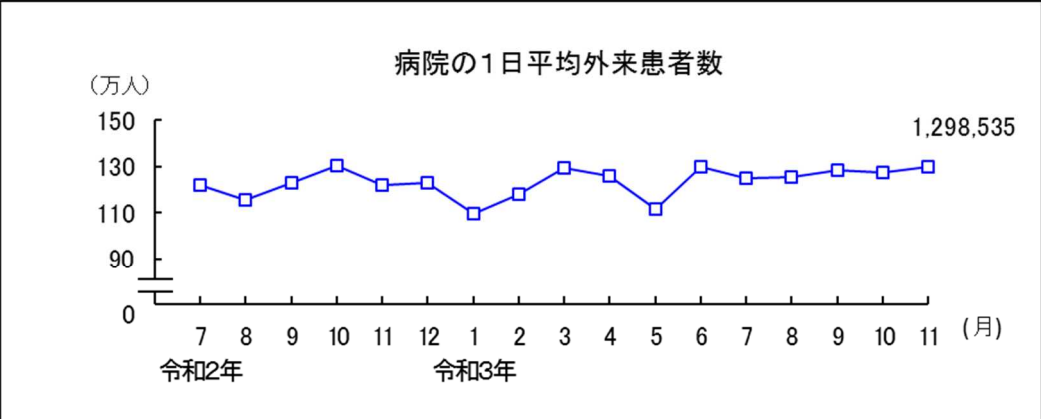
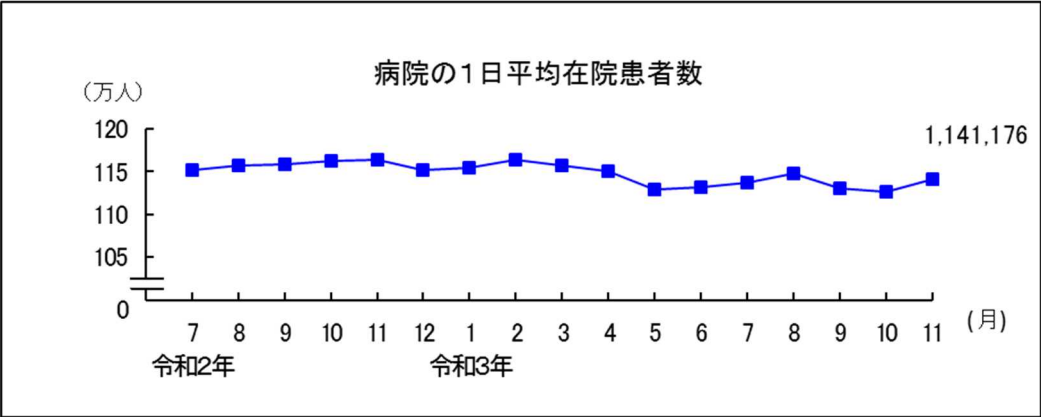
3. 平均在院日数

各月間

	平均在院日数（日）			対前月増減（日）	
	令和3年11月	令和3年10月	令和3年9月	令和3年11月	令和3年10月
病院					
総数	26.7	26.9	27.4	△ 0.2	△ 0.5
精神病床	270.8	272.7	272.1	△ 1.9	△ 0.6
感染症病床	7.2	8.9	9.4	△ 1.7	△ 0.5
結核病床	60.4	59.0	48.0	1.4	11.0
療養病床	125.2	129.4	131.2	△ 4.2	△ 1.8
一般病床	15.6	15.6	16.1	0.0	△ 0.5
診療所					
療養病床	96.6	109.7	103.5	△ 13.1	6.2

注：平均在院日数 = $\frac{\text{在院患者延数}}{1/2 (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})}$

ただし、療養病床の平均在院日数 = $\frac{\text{在院患者延数}}{1/2 (\text{新入院患者数} + \text{同一医療機関内の他の病床から移された患者数} + \text{退院患者数} + \text{同一医療機関内の他の病床へ移された患者数})}$



注：1) 数値は全て概数値である。
 2) 令和2年7月分については、令和2年7月豪雨の影響により、熊本県の病院1施設は報告のあった患者数のみ計上した。